



新宿御苑のみどころ 秋

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

←新宿駅(10分)
←新宿三丁目駅(5分)
新宿御苑前駅(5分) →

インフォメーションセンター (入園ゲートの外にあります)
(ナショナルパークディスカバリーセンター/カフェはなのき)

←新宿御苑前駅(5分)

○...花 ●...実 🌳...紅葉
(印の色は花・実・紅葉した葉の色の目安)
※花期は裏面参照
数字は裏面の花の写真に対応
砂利道など
🌳 歴史的な巨樹

サービスセンター	売店	トイレ
案内	自動販売機	W.C. 一般用
券売所	無料wi-fi	W.C. 車椅子対応
コインロッカー	公衆電話	オムツ交換台
食堂	パーキングエリア	オストメイト
喫茶軽食	AED	



エリアマップ

北エリア 東エリア
西エリア 南エリア

国立競技場駅(5分) → 千駄ヶ谷門
千駄ヶ谷駅(5分) →

○広さ58.3ha
(約18万坪)
○周囲3.5km

